



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】異常値分析（25年8月）

# 9月は円高警戒も のちに悪い円安の可能性も

この番組では皆様の投資やトレードに役立ち  
そうなイベント、グレイ・リノ、異常値分析  
について紹介していきます！



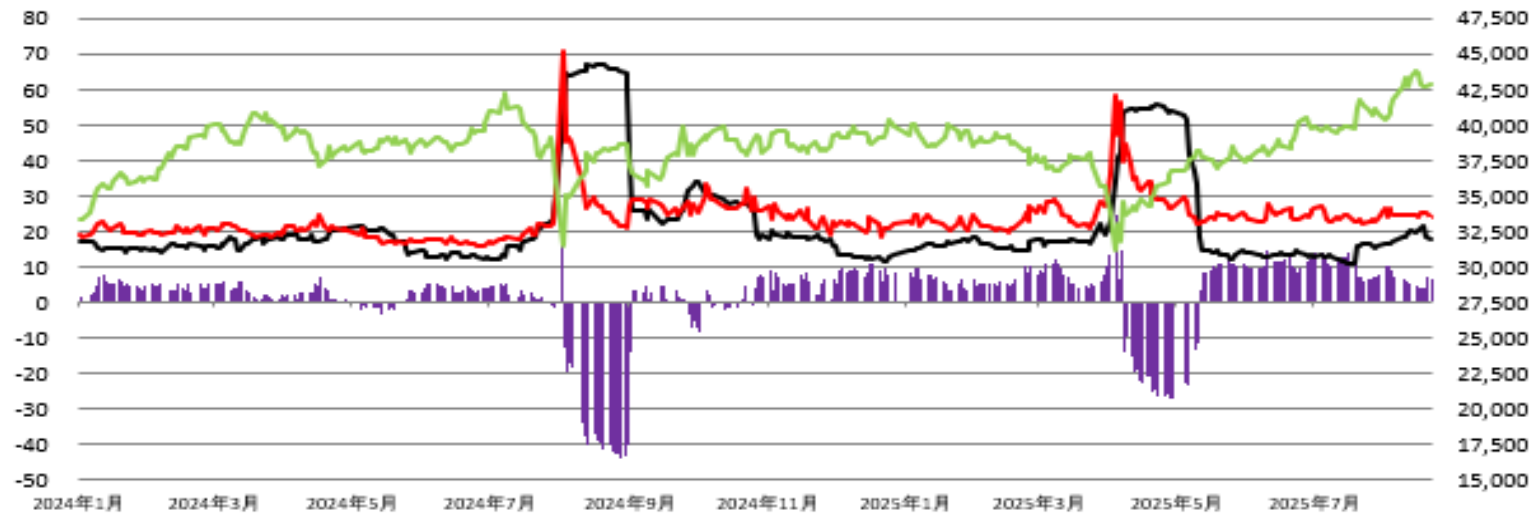
OP売坊

©2019-2025 OP売坊



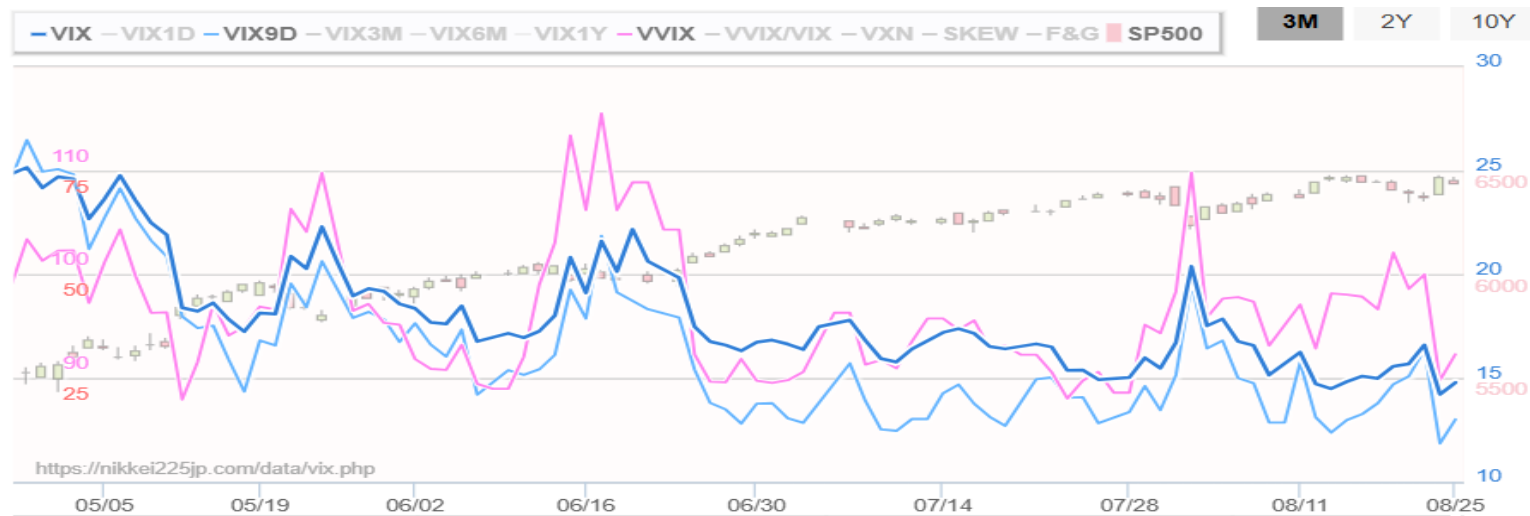
# 2025年8月のボラティリティを振り返る

## 日経平均のHV、IV、IV-HV (2024/01~25/08/25)



出所) 日本経済新聞より筆者作成

## VIXとVIX9D、VVIXの推移 (2025/04/25~25/08/25)



出所) <https://nikkei225jp.com/data/vix.php>

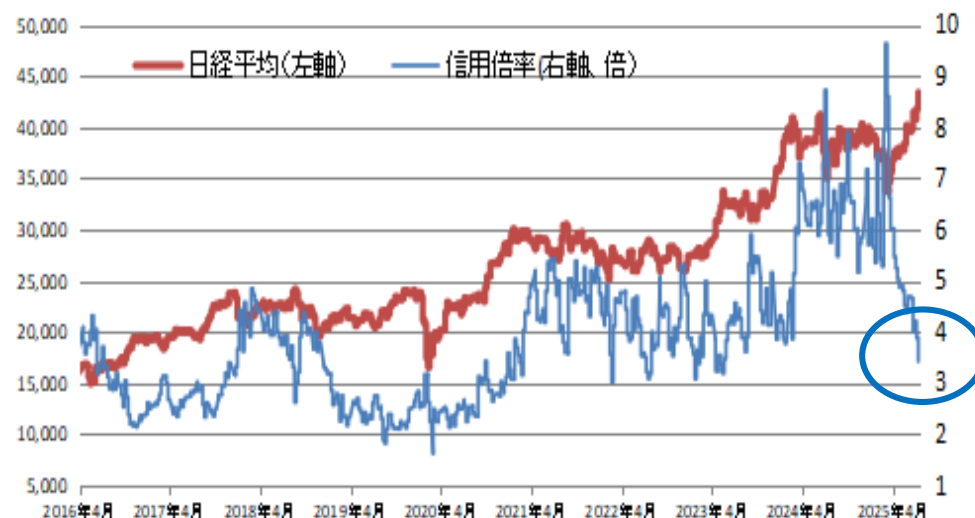
日経平均のHV  
(ヒストリカル・ボラティリティ)  
は日経平均の過去データから算出される変動性です。  
IV (インプライド・ボラティリティ) は日経225OPの価格から逆算される変動性です。  
IVの指標に日経VIを使っています

VIX (米S&P500のIV指数) は8月に頭に上昇するもその後は非常に安定的な動きとなりました。株価が堅調に推移していたこともその要因でしょう

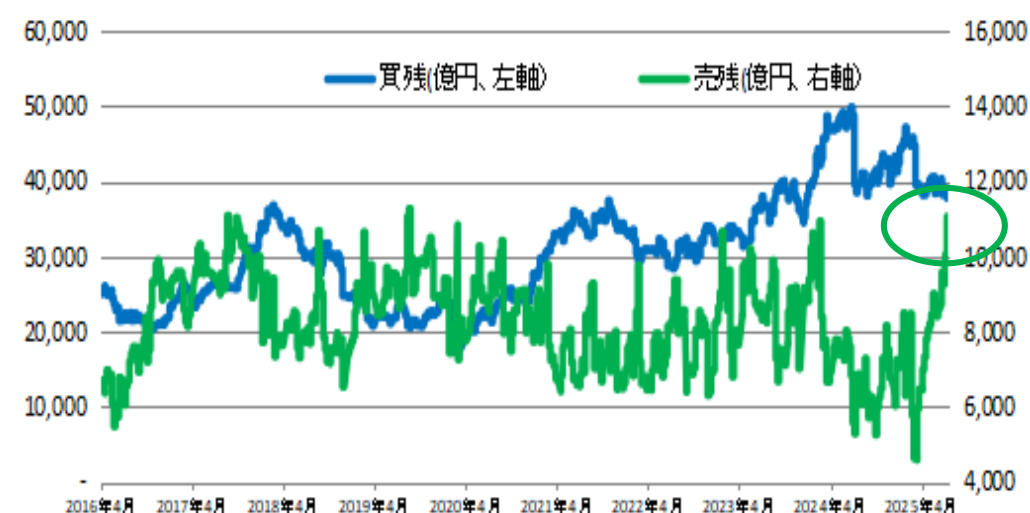


# 空売り筋と裁定筋の動向は

## 信用倍率と日経平均 (2016/04~25/08/15)

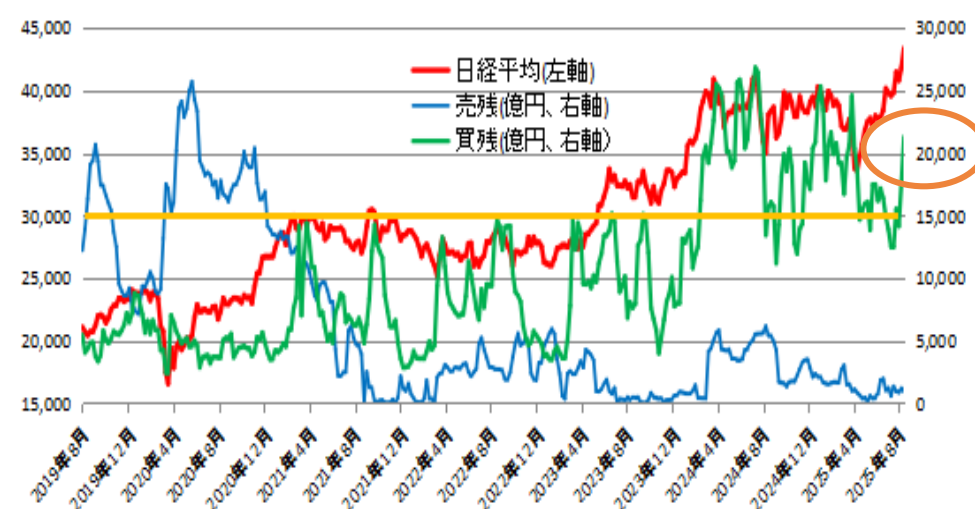


## 信用買い残と信用売り残 (2016/04~25/08/15)



出所) JPXより筆者作成

## 裁定買い残と日経平均 (2019/08~25/08/15)



出所) JPXより筆者作成

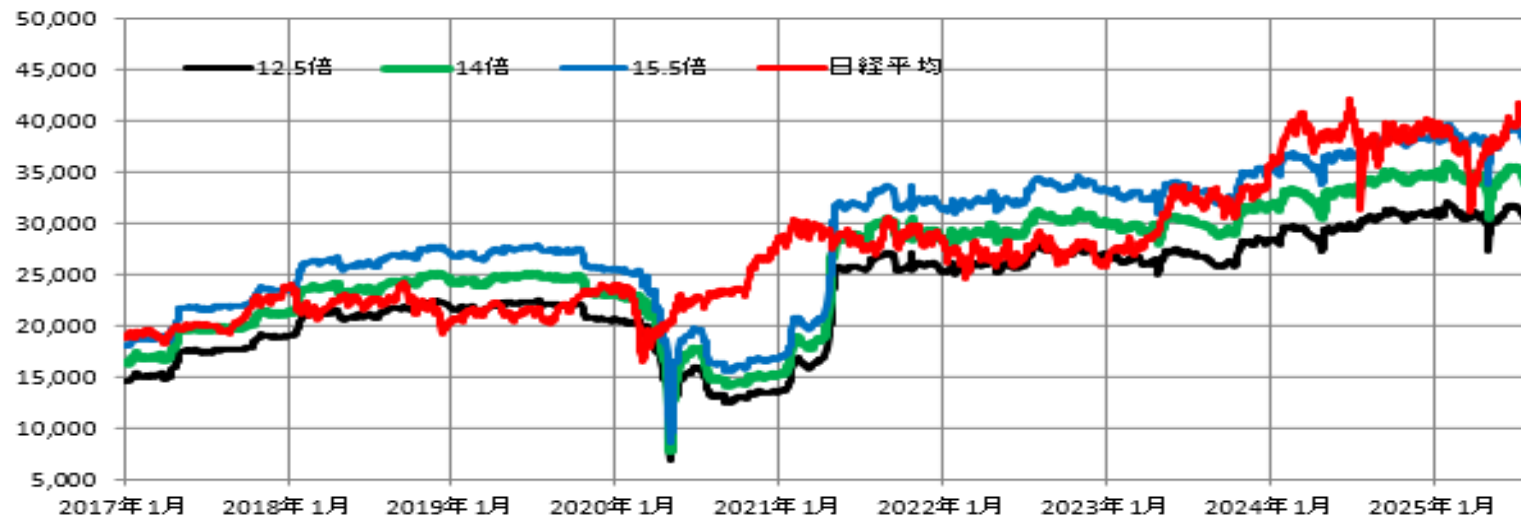
**信用倍率**は「信用買い残÷信用売り残」で計算された指標です。信用倍率が高いときほど相場の過熱感を示唆しています。8月15日時点で3.42倍にまで低下しました

**裁定買い残**は日経平均の現物バスケットと225先物による裁定取引での現物株買い部分の残高です。残高の増加は相場の下支え要因を示唆しています。15日には2.1兆円ほどに急増し、日経平均43000円付けを支えました



# PERと新値三本足が日経平均の天井圏を示唆

日経平均と予想EPS×12.5倍・14.0倍・15.5倍の水準（2017/01～25/08/25）



出所) ブルームバーグより筆者作成

日経平均の新値三本足（2025/02/25～08/25）



出所&©) <http://www.chartfind.net/chart?code=n225>

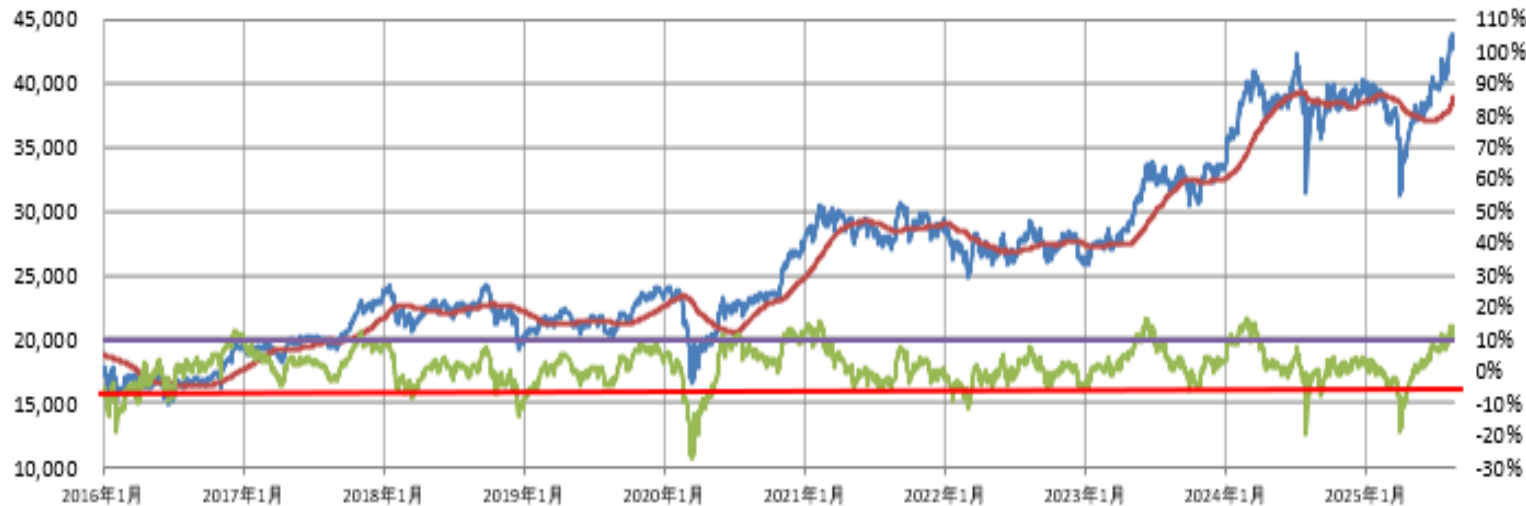
株価はEPS（1株当たり利益≒業績）×PER（株価収益率≒成長期待）で求められます。日経新聞が算出している日経平均の予想EPSが横ばいのなかの株高で、PERは8月18日に17.93倍を付けています

新値三本足は相場が高値（安値）を更新するたびに行を変えて記入し、直近3本の足を包み込む下降（上昇）があったときに記入する足を陰転（陽転）させるテクニカル手法です。上昇トレンドがいったん終わったと考えています



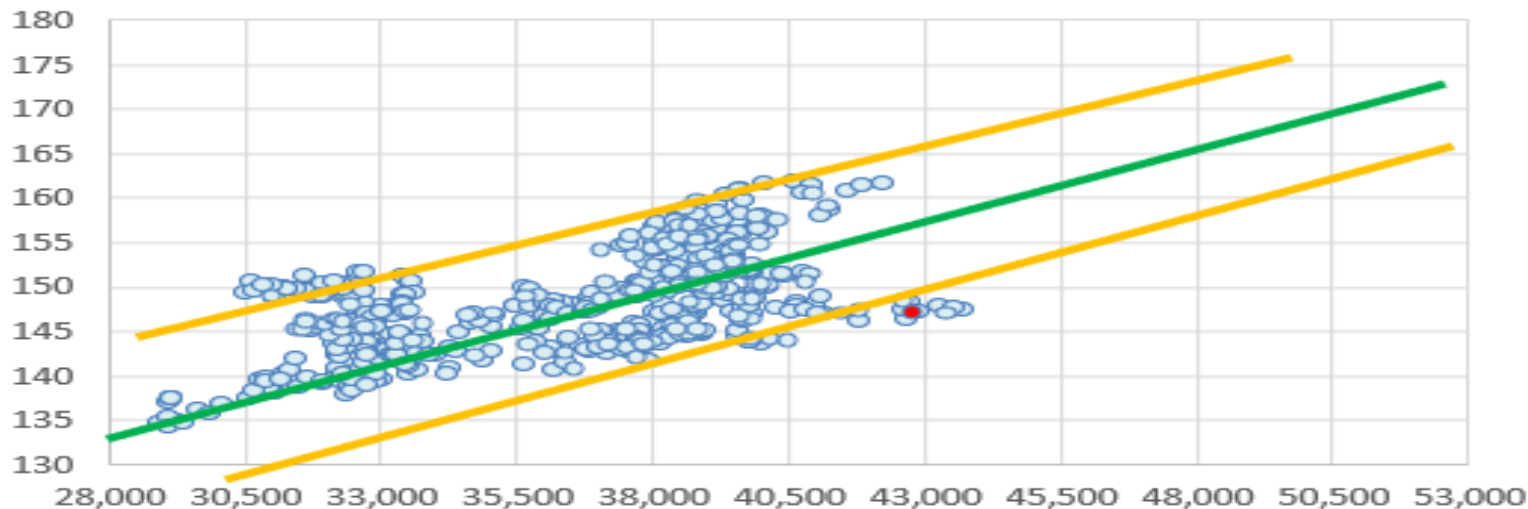
# 乖離率とドル円の相関も日経平均の天井圏を示唆

日経平均の90日移動平均からの乖離率 (2016/01~2025/08/25)



出所) ブルームバーグより筆者作成

ドル円レートと日経平均の分布図 (2023/04/28~25/08/25)



出所) ブルームバーグより筆者作成

上段のチャートは日経平均とその移動平均からの乖離率です。歴史的にだいぶ上に振り切れています。乖離率が大きい場合、やはり「スピード調整」があると考えておくべきでしょう

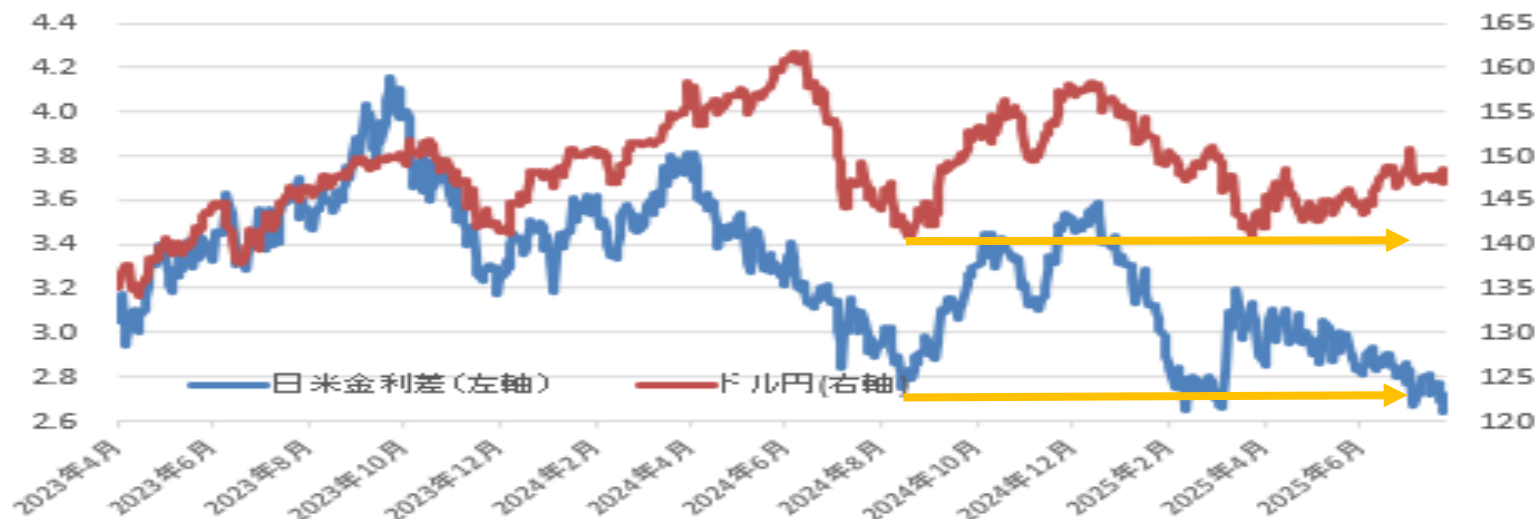
ドル円と日経平均の日次分布をみるとドル円±1円の変動で日経平均に±700円程度の変動がみられるとわかります。**赤丸**は8月25日時点のもので「日経平均が割高」または「今後の円安」を示唆していると考えています





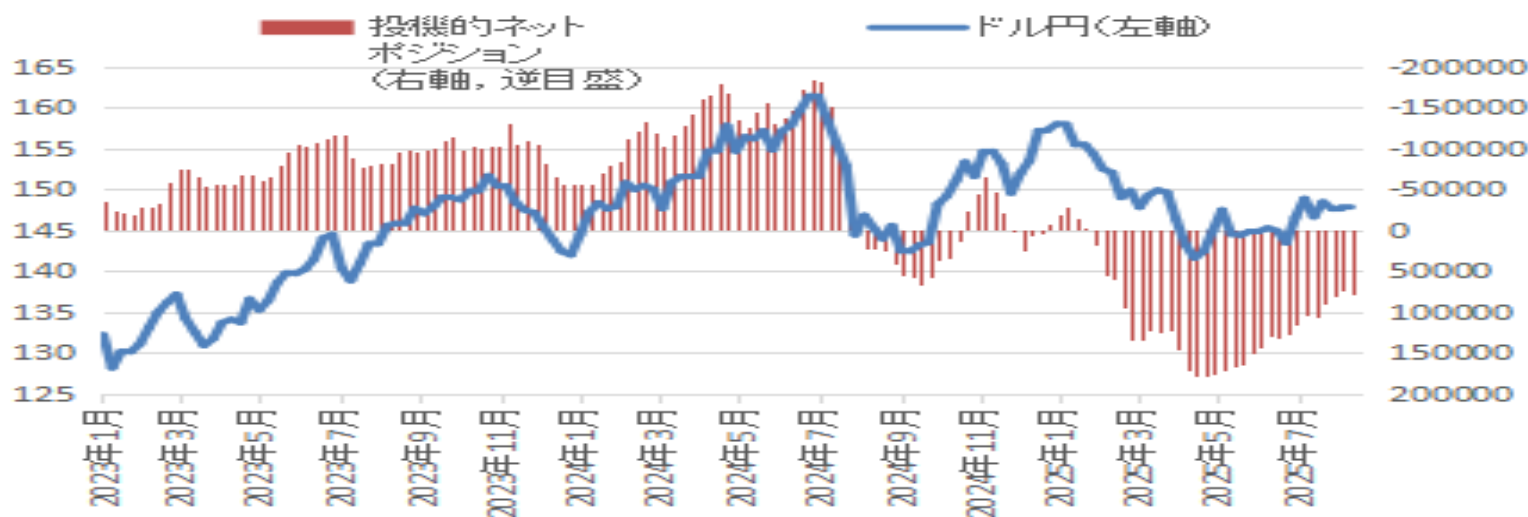
# ドル円は金利差縮小で上昇するか

日米長期金利差とドル円 (2023/04~25/08/25)



出所) ブルームバーグより筆者作成

IMM日本円通貨先物の大口投機玉 (正の数字は円買い越し、2023/01~25/08/19)



出所) CFTCなどより筆者作成

日米長期金利差  
(10年債利回り  
差)とドル円の推  
移を掲載したのは  
直近の相関からみ  
ると短期的に円高  
に振れるリスクを  
考えておきたい状  
況だからです

IMM (米大手先物  
取引所CMEの国際  
金融市場部門)に  
上場する日本円通  
貨先物での大口投  
機玉の推移をみる  
と、これまで円買  
いポジションが減  
少傾向にありまし  
たが、8月19日現  
在は、いったん止  
まっているとわか  
ります



## OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

### 売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
  - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
  - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起これるのは、なぜですか？
  - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
  - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



**登録**はオプション倶楽部のポータルサイト  
<https://www.optionclub.net/>  
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索

---

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

**OP売坊ブログ『実践オプション教室』**

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

**OP売坊公式X『@OP49431790』**

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.



# 免責事項

---

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用した図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



# OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

水曜よる 10時から  YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

## 第1週目



政治経済  
イベント分析

## 第2週目



グレイ・リノ  
分析

## 第3週目



異常値分析

## 第4週目



ワンポイント  
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜16時からの  
『キラメキの発想』に出演した場合  
その週の水曜配信は、お休みします



プレミアム公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです!

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>